



# 光明の学び

東京都立光明学園

校長 田村 康二郎

東京都世田谷区松原6-38-27

電話 03-3323-8421

1学期末号をお届けします。新入生・転入生の皆さんは本学園で初めての通知表を手に入れました。本学園独自形式の「光明学園通知表」について、改めて御説明します。

## 御家庭で通知表を交えた学びの振り返りを!

光明学園通知表は、学びの主役である学園生に対し、学期中に学び得た内容やその努力と成果が伝わるよう担当が工夫して作成しています。◆S・B 部門:準ずる教育課程で学ぶ学園生には、各教科の観点別評価に基づく評定を行っています。◆S・B 部門(分教室拠点):知的代替教育課程又は自立活動を主とする教育課程で学ぶ学園生には、①一番伸びた教科等から一つ、②今学期の重点科目等から一つ、③さらに教科にとどまらず日常の生活面や給食・摂食面、校外学習や移動教室・修学旅行も含めた特別活動等から一つ、計3つの学びの場面を取り上げ、教科等のマーク、良くできた事を褒めるサイン(良くできました! or 金のシール! or 花まる!)と学びが充実している様子が分かる画像及び「分かり易い本人向けの簡潔なコメント」で構成されています。

持ち帰りました通知表をお子さんの前で必ず読み上げていただき、今学期の手ごたえを分かち合ってください。学習面の「やり遂げた!」という達成感や「〇〇が分かった!」という自信が今後への一層の意欲となっていきます。

## B部門本校 / 梅丘中学校図書館に貸出し登録完了!

7/3(水)、B部門本校6名が梅丘中学校図書館に伺いました。本田校長先生も見守ってくださる中、司書の方から貸出方法・配架順序・本の探し方のオリエンテーションを受けました。その後、貸出カードを作成して、図書を探し、嬉しそうに本を抱えて帰校しました。

蔵書数は1万7千冊余とのこと。よく整備されていて、時事特集コーナーや掲示も充実! ◆開館時間は月~金/9:30~17:15、



土曜も月一回午前中開館) ◆2冊まで2週間貸出可能。下校時に返却に寄ることができます。寄宿舎からも至近です。(当面、本校教員が同行します。)

## B部門 そよかせ分教室 / ウクレレ体験!

7/11(木)、早稲田大学ウクレレ研究会による演奏会がそよ風分教室で開催されました。5名のミュージシャンによる名曲演奏の後、全員にウクレレを貸していただき、グループでのコード練習。ギターの6弦より少ない4弦、しかもネックが細いので押さえ易くメキメキ上達! 30分後には全員で“Happy Birthday”を合奏できました。エンディングでは、「ウクレレに興味をもち、今後も習いたい学園生がいれば、国立成育医療研究センターにウクレレを寄贈して、メンバーが継続的に個別指導します。」との御案内がありました。



◆この演奏会の背景を御説明します。米国サンフランシスコに住むモリスさんにはジェニーさんという音楽が大好きな娘さんがいました。カリフォルニア大バークレー校で学生生活を送っていたジェニーさんは、友達とコンサートに行ったとき、会場の倉庫が突然の火災に襲われ、多くの人々と共に還らぬ人となってしまいました。御家族は悲しみの時間が経つにつれて、音楽に対する彼女の情熱を伝えたいと基金設立を思い立ちました。その時、ウクレレキッズクラブという組織と出会いました。創設者の方も大学生だった息子を突然亡くされた方でした。その方と協力しながら広く支援を募り、各国の入院中の子どもたちに7000本以上のウクレレを贈ってきました。音楽療法士が弾き方を指導する中で、音楽の癒しや楽しさが心のケア・痛みの軽減・回復にも役立っています。退院時にこのウクレレを家に持ち帰り、家で楽しみ続けることによって、生涯の音楽のギフトとなっています。

娘のジェニーさんは、2017年秋に日本に留学予定だったので、早稲田大学ウクレレ研究会の協力を得て運動を日本国内に広げてくださっています。

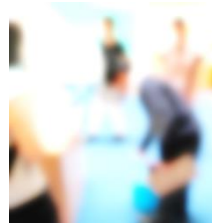
田村 康二郎

## B 高等部 「校外学習」～JICA 地球ひろば～

6月12日(水)に、B部門高等部校外学習で「JICA地球ひろば」へ行きました。事前学習では今話題の「SDGs(持続可能な開発目標)」について学び、施設内に「SDGs」に関連したものがいくつあるのか探したり、「地球ひろば探検シート」を基に各エリアのクイズに取り組んだりしました。また、開発途上国の暮らしの一部を体験的に学べる展示が幾つかあり、生徒たちは、積極的に体験しました。

昼食を施設内の食堂でとり、午後は実際に海外青年協力隊でザンビアにボランティアとして行かれた職員の方から体験談を聞き、開発途上国の暮らしや教育について学びました。

雨が降ることもなく、丁度良い気候で全身体調を崩さずに校外学習を終えることができました。今回の体験を通して、他国への関心を高め「SDGs」に対して今自分たちができることを実践して行ってほしいと思います。



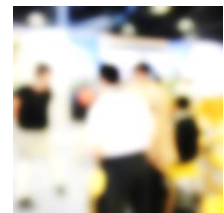
10ℓの水の重さを体



広くて綺麗な食堂♪  
社員さんも大勢いました。



ザンビアへ行った職員の  
体験談を聞きました。



ザンビアの言葉で挨拶を体験



体験談終了後、各展示を解説  
しながら案内してくれました。

(B高等部教諭 平澤 有穂)

## S 小学部 5年生移動教室 オリンピックセンター

7月5日から7月6日、小学部5年生は代々木にあるオリンピックセンターへ移動教室に行きました。

出発の朝は、あいにくの雨模様で、ポニー公園には行かれませんでした。でも学年の友達と一緒に過ごすことができ、雨バージョンのレクリエーションも、楽しい時間でした。大人数だからこそ、いつもとは違う子どもたち同士の関わりが見られました。

訪問の友達も事前学習に参加していたので、顔を近づけたり、手をつないだり、少しずつ仲良くなりました。

大きなお風呂にゆら～んと浸かり、夜レクでは暗い中でのキレイな女神さまの舞にうっとり。七夕ごっこでは織姫と彦星のカップルが誕生しました。

初めての宿泊行事を元気に過ごし、少し大人びた表情が見られ、自信につながることができました。

(S小学部教諭 河田有子)





## S 中学部 「七夕飾り」



A棟2階、中学部エリアの廊下にはAグループ制作の素敵な七夕飾りができ上がりました。テーマ日本の伝統工芸。今回は「張り子」のイ

メージで濡らしたお花紙を張り付けていきました。願い事は教職員と相談しながら…。

短冊も用意されています。「皆さんもどうぞ！」→

(S中学部主幹教諭 伊丹真紀)



## S 高等部 「ありがとう！ C棟」

C棟1階、北側バスターミナル近くの廊下の壁面画を目にされた方も多いと思います。先月の授業参観では保護者の方も一緒に筆を入れました。これまで過ごした校舎に感謝を込めて、高等部Cグループが制作しました。

( S高等部主幹教諭 伊丹真紀 )



## そよ風分教室 宇宙旅行～地球から宇宙の果てまで～

7月3日(水)にそよ風分教室では「合同遠隔社会見学」が行われました。国立三鷹天文台から配信される天体の映像を全国の6つの病院で同時中継で見たあと、みんなの質問に、天文台の方が詳しく答えてくださいました。



宇宙や惑星の映像を見ながら広さや、そのスケールの大きさに驚いたり、美しさに見とれたり、

夢のようなひと時でした。

そよ風分教室から「土星の輪は、どのように、何でできていますか？」等の質問をしました。土星の輪は氷の粒やちりの粒子でできていることなど、とても分かりやすく教えてくださいました。

### 子供たちの感想より

・夏の大三角形が見られたのはうれしかったので、7月7日の七夕の日に探してみようと思いました。

・「宇宙のことはまだ分からないことがたくさんある」ということがよく分かりました。

・質問に画像をつけて分かりやすく答えてくれたので、とても分かりやすかったです。

(B副校長 宮越 弘子)

### S部門:スクールバス新時刻表を配布しました！

始業と終業が5分遅くなるため、改訂となりました新時刻表を配布しました。9月より施行しますので、お迎え等のお時間に御留意ください。

### 災害用備蓄食糧(経管栄養剤等・アレルギー食)について

個別にお預かりしている経管栄養剤及びアレルギー食を返却しました。期限等を御確認いただき、8月30日(金)の教室確認の際または登校再開時に御持参ください。